



2025年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年7月29日

上場会社名 株式会社ワコム 上場取引所 東
コード番号 6727 URL <https://www.wacom.com>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 兼 CEO (氏名) 井出 信孝
問合せ先責任者 (役職名) CFO (氏名) 小島 周 TEL 03-5337-6502
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満四捨五入)

1. 2025年3月期第1四半期の連結業績（2024年4月1日～2024年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第1四半期	29,175	20.9	2,525	198.1	3,643	37.1	2,684	30.4
2024年3月期第1四半期	24,140	△15.2	847	△54.1	2,657	△15.3	2,059	△15.4

(注) 包括利益 2025年3月期第1四半期 3,467百万円 (20.5%) 2024年3月期第1四半期 2,877百万円 (△3.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第1四半期	18.54	—
2024年3月期第1四半期	13.18	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期第1四半期	80,063	34,737	43.4	243.35
2024年3月期	79,620	35,968	45.2	247.64

(参考) 自己資本 2025年3月期第1四半期 34,737百万円 2024年3月期 35,968百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	0.00	—	20.00	20.00
2025年3月期	—	—	—	—	—
2025年3月期（予想）	—	0.00	—	20.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	120,000	1.0	8,500	20.4	8,500	△13.7	6,200	35.9	42.69

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料 10ページ 「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年3月期1Q	146,000,000株	2024年3月期	152,000,000株
② 期末自己株式数	2025年3月期1Q	3,254,689株	2024年3月期	6,756,189株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2025年3月期1Q	144,757,355株	2024年3月期1Q	156,237,608株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料 4ページ 「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 四半期連結損益計算書 第1四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書 第1四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)	10
(セグメント情報等の注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(重要な後発事象の注記)	11
3. 補足情報	12

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間（2024年4月1日から2024年6月30日まで）における当社グループを取り巻く事業環境において、世界経済はロシア・ウクライナ情勢に加えて中東地域に起因した地政学的緊張が続くなか、主要国での中央銀行による金融政策の違いはあるもののインフレ率の鈍化が示されたことなどから、着実な経済成長が見られました。このような情勢下、IT市場では、モバイル、クラウド、AI、ブロックチェーンなどに関連した技術革新や利便性向上などが見られました。なお、同期間の主要通貨に対する円相場は、各国の景気や金融・貿易政策等に対する見方を反映し、前年同期の平均レートと比較すると対米ドル及び対ユーロでは円安、対中国元でも小幅に円安となりました。

このような事業環境の下、当社グループは、2021年5月12日に発表した2025年3月期を最終年度とする中期経営方針『Wacom Chapter 3』及び2023年5月11日に発表したその「アップデート・レポート」における施策に則って、ペンやインクのデジタル技術で常に市場の主導権を握り、「意味深い成長（財務的な成長だけではなく、私たちのお客様が製品・サービスのユーザー体験を通じて感じる成長であり、私たちが日々の暮らしを営む社会やコミュニティ全体が新たな学びを積み重ねていくことであり、一人一人の自己実現を通じた成長で構成される多面的な意味を持つ成長）」を目指して事業運営にあたりました。当第1四半期連結累計期間では、XR（クロスリアリティ）、AI（人工知能）、セキュリティ（安全性）、教育などといった成長分野において、事業モデルを一段と進化させるための戦略を協業パートナーと推し進めるとともに、生産性やコスト構造の改善にも努め、経営判断の質の向上を通して経営課題に取り組みました。

ブランド製品事業については、創造性発揮のための最高体験をお客様にお届けするため、技術革新に取り組むとともに、顧客サービスの向上に努めました。当第1四半期連結累計期間では、主力のクリエイティブソリューションにおいて、ディスプレイ製品、ペンタブレット製品ともに売上高が前年同期を下回ったことから、ブランド製品事業全体としての売上高は、前年同期を下回りました。

テクノロジーソリューション事業については、デジタルペン技術（アクティブES：Active Electrostatic、EMR：Electro Magnetic Resonance）の事実上の標準化に取り組むとともに、タブレット・ノートPC市場での利用拡大や教育市場での事業機会の拡大に努めました。当第1四半期連結累計期間では、AESテクノロジーソリューション及びEMRテクノロジーソリューションともに売上高が前年同期を上回ったことから、テクノロジーソリューション事業全体としての売上高は、前年同期を上回りました。

中期経営方針の戦略軸に沿った全社的な取り組みとしては、当社グループの事業を取り巻く環境が大きく変化し、事業構造を変革させる必要が生じているとの認識の下で、当連結会計年度を中期経営方針『Wacom Chapter 3』の「事業構造変革期間（2024年3月期から2025年3月期まで）」の最終年度と位置付けました。ブランド製品事業においては、商品ポートフォリオの刷新を含む構造改革に取り組み、新しいユースケース「ポータブル クリエイティブ」を確立すべく、2024年4月に「Wacom Movink（ワコム ムービंक）13」を発表しました。また、企業価値の中長期的な向上を目指す観点からは、当社グループが持つデジタルペンの技術価値や各要素を「ペンの統合体験」として市場実装すべく、次世代の成長エンジンとなる技術開発を推進しております。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高が29,174,709千円（前年同期比20.9%増）、営業利益は、2,525,215千円（同198.1%増）、また、営業外収益において為替差益1,102,675千円（同39.1%減）を計上したことなどが影響し、経常利益は3,643,355千円（同37.1%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は2,683,977千円（同30.4%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

① ブランド製品事業

<クリエイティブソリューション>

クリエイティブソリューションは、市場環境の変化による影響を受けるなか、ディスプレイ製品、ペンタブレット製品ともに販売が減少し、前年同期の売上高を小幅に下回りました。

○ ディスプレイ製品

プロ向けモデルは、2023年10月及び2024年4月にラインアップを拡充したなか、需要の増加などにより前年同期の売上高を上回りました。プロ向けモデル以外では、中価格帯モデルが需要の減少などにより前年同期の売上高を下回ったほか、低価格帯モデルが2023年8月にはラインアップを拡充したものの需要の減少などにより前年同期の売上高を大幅に下回りました。これらの結果、ディスプレイ製品全体の売上高は、前年同期を下回りました。

○ ペンタブレット製品

プロ向けモデルは、経年に加えて需要の減少などにより前年同期の売上高を僅かに下回りました。プロ向けモデル以外では、低価格帯モデルが需要の増加などにより前年同期の売上高を上回った一方で、中価格帯モデルが2023年8月にラインアップを拡充したものの需要の減少などにより前年同期の売上高を下回りました。これらの結果、ペンタブレット製品全体の売上高は、前年同期を僅かに下回りました。

<ビジネスソリューション>

流動的な市況や案件進捗の動向の影響があるなか、ビジネスソリューション全体の売上高は、前年同期を上回りました。

これらの結果、ブランド製品事業の売上高は7,443,906千円（前年同期比4.8%減）、セグメント損失は883,268千円（前年同期はセグメント損失680,333千円）となりました。

② テクノロジーソリューション事業

<AESテクノロジーソリューション>

市場環境の変化による影響を受けるなか、AESテクノロジーソリューション全体の売上高は、前年同期を上回りました。

<EMRテクノロジーソリューション>

OEM提供先の需要が増加したことから、EMRテクノロジーソリューション全体の売上高は、前年同期を大幅に上回りました。

これらの結果、テクノロジーソリューション事業の売上高は21,730,803千円（前年同期比33.2%増）、セグメント利益は4,837,459千円（同75.6%増）となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

① 資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末における資産の残高は、80,062,998千円となり、前連結会計年度末に比べ443,341千円増加しました。これは、売掛金が847,395千円、商品及び製品が1,982,369千円、原材料及び貯蔵品が379,949千円、流動資産のその他が2,318,308千円増加し、現金及び預金が5,009,615千円減少したことなどによるものであります。

負債の残高は、45,326,026千円となり、前連結会計年度末に比べ1,674,592千円増加しました。これは、買掛金が3,844,438千円増加し、流動負債のその他が1,944,093千円減少したことなどによるものであります。

純資産の残高は、34,736,972千円となり、前連結会計年度末に比べ1,231,251千円減少しました。これは、親会社株主に帰属する四半期純利益2,683,977千円、為替換算調整勘定の増加800,392千円により増加し、剰余金の配当2,904,876千円、自己株式の取得1,793,702千円により減少したことなどによるものであります。これらの結果、自己資本比率は前連結会計年度末に比べ1.8ポイント減少し、43.4%となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結累計期間における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ、5,009,615千円減少（前年同期は5,209,393千円増加）し、当第1四半期連結会計期間末には26,651,126千円となりました。

当第1四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、1,752,692千円の支出（前年同期は2,347,136千円の収入）となりました。これは、税金等調整前四半期純利益3,603,319千円、賞与引当金の減少額957,035千円、為替差益1,308,793千円、売上債権の増加額669,981千円、棚卸資産の増加額1,992,382千円、仕入債務の増加額3,780,180千円、その他の流動資産の増加額1,747,805千円及びその他の流動負債の減少額2,353,397千円などによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、172,826千円の支出（前年同期は538,784千円の支出）となりました。これは、有形固定資産の取得による支出163,010千円及び無形固定資産の取得による支出9,624千円などによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、4,792,942千円の支出（前年同期は1,825,877千円の収入）となりました。これは、自己株式の取得による支出1,797,289千円及び配当金の支払額2,786,623千円などによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年5月9日の「2024年3月期 決算短信」で公表した2025年3月期の通期連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	31,660,741	26,651,126
売掛金	12,899,977	13,747,372
商品及び製品	7,583,379	9,565,748
仕掛品	367,221	387,946
原材料及び貯蔵品	5,139,145	5,519,094
その他	7,073,653	9,391,961
貸倒引当金	△44,553	△36,521
流動資産合計	64,679,563	65,226,726
固定資産		
有形固定資産		
その他(純額)	5,715,528	5,581,474
有形固定資産合計	5,715,528	5,581,474
無形固定資産		
その他	1,531,240	1,471,813
無形固定資産合計	1,531,240	1,471,813
投資その他の資産		
その他	7,693,326	7,782,985
投資その他の資産合計	7,693,326	7,782,985
固定資産合計	14,940,094	14,836,272
資産合計	79,619,657	80,062,998
負債の部		
流動負債		
買掛金	11,477,634	15,322,072
短期借入金	5,000,000	5,000,000
1年内返済予定の長期借入金	2,000,000	2,000,000
未払法人税等	21,772	850,419
賞与引当金	1,382,872	456,845
役員賞与引当金	52,444	60,935
製品保証引当金	205,311	205,275
買付契約評価引当金	2,007,172	2,250,352
事業構造改善引当金	362,867	83,704
その他	11,388,807	9,444,714
流動負債合計	33,898,879	35,674,316
固定負債		
長期借入金	7,000,000	7,000,000
退職給付に係る負債	1,099,324	1,092,254
資産除去債務	311,497	321,629
その他	1,341,734	1,237,827
固定負債合計	9,752,555	9,651,710
負債合計	43,651,434	45,326,026

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,203,469	4,203,469
資本剰余金	4,044,882	4,044,882
利益剰余金	29,707,842	25,397,799
自己株式	△4,575,712	△2,280,270
株主資本合計	33,380,481	31,365,880
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△8,806	△25,164
為替換算調整勘定	2,577,233	3,377,625
退職給付に係る調整累計額	19,315	18,631
その他の包括利益累計額合計	2,587,742	3,371,092
純資産合計	35,968,223	34,736,972
負債純資産合計	79,619,657	80,062,998

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
売上高	24,139,770	29,174,709
売上原価	16,244,216	19,105,946
売上総利益	7,895,554	10,068,763
販売費及び一般管理費	7,048,347	7,543,548
営業利益	847,207	2,525,215
営業外収益		
受取利息	4,183	39,862
為替差益	1,809,826	1,102,675
その他	8,659	9,043
営業外収益合計	1,822,668	1,151,580
営業外費用		
支払利息	12,779	29,734
その他	100	3,706
営業外費用合計	12,879	33,440
経常利益	2,656,996	3,643,355
特別利益		
固定資産売却益	74	65
受取保険金	50,000	—
情報セキュリティ対策引当金戻入額	95,479	—
その他	9,038	—
特別利益合計	154,591	65
特別損失		
固定資産売却損	—	549
固定資産除却損	5,404	—
事業構造改善費用	—	39,552
特別損失合計	5,404	40,101
税金等調整前四半期純利益	2,806,183	3,603,319
法人税等	747,220	919,342
四半期純利益	2,058,963	2,683,977
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,058,963	2,683,977

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
四半期純利益	2,058,963	2,683,977
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	84,299	△16,358
為替換算調整勘定	733,731	800,392
退職給付に係る調整額	160	△684
その他の包括利益合計	818,190	783,350
四半期包括利益	2,877,153	3,467,327
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,877,153	3,467,327
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,806,183	3,603,319
減価償却費	594,129	542,081
株式報酬費用	8,181	8,333
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△455	△9,080
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△698,575	△957,035
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	12,075	8,491
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	19,396	△8,661
受取利息及び受取配当金	△4,183	△39,862
支払利息	18,427	34,136
為替差損益 (△は益)	△1,213,104	△1,308,793
有形固定資産売却損益 (△は益)	△74	484
有形固定資産除却損	5,404	—
売上債権の増減額 (△は増加)	783,800	△669,981
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△1,685,319	△1,992,382
仕入債務の増減額 (△は減少)	1,530,708	3,780,180
未払又は未収消費税等の増減額	592,955	△471,723
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	122,586	△1,747,805
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	50,908	△2,353,397
その他	△2,459	6,790
小計	2,940,583	△1,574,905
利息及び配当金の受取額	18,698	39,814
利息の支払額	△15,328	△65,797
法人税等の支払額	△596,817	△151,804
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,347,136	△1,752,692
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△379,591	△163,010
無形固定資産の取得による支出	△159,917	△9,624
有形固定資産の売却による収入	335	273
敷金及び保証金の差入による支出	△717	△3,855
敷金及び保証金の回収による収入	1,106	3,390
投資活動によるキャッシュ・フロー	△538,784	△172,826
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	5,000,000	—
自己株式の取得による支出	—	△1,797,289
リース負債の返済による支出	△189,053	△209,030
配当金の支払額	△2,985,070	△2,786,623
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,825,877	△4,792,942
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,575,164	1,708,845
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	5,209,393	△5,009,615
現金及び現金同等物の期首残高	19,979,904	31,660,741
現金及び現金同等物の四半期末残高	25,189,297	26,651,126

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等の注記)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	ブランド製品 事業	テクノロジー ソリューション 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	7,821,510	16,318,260	24,139,770	—	24,139,770
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	—	—	—	—	—
計	7,821,510	16,318,260	24,139,770	—	24,139,770
セグメント利益又は 損失(△)	△680,333	2,755,356	2,075,023	△1,227,816	847,207

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△1,227,816千円は、報告セグメントに帰属しない当社の管理部門等にかかる費用であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	ブランド製品 事業	テクノロジー ソリューション 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	7,443,906	21,730,803	29,174,709	—	29,174,709
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	—	—	—	—	—
計	7,443,906	21,730,803	29,174,709	—	29,174,709
セグメント利益又は 損失(△)	△883,268	4,837,459	3,954,191	△1,428,976	2,525,215

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△1,428,976千円は、報告セグメントに帰属しない当社の管理部門等にかかる費用であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2024年5月9日開催の取締役会決議に基づき、自己株式2,498,500株の取得を実施しております。また、同日開催の取締役会決議に基づき、2024年5月16日付で自己株式6,000,000株の消却を実施しました。なお、自己株式の消却により、資本剰余金のうちその他資本剰余金の残高が負の値となったため、その他資本剰余金を零とし、当該負の値を利益剰余金から減額しております。

以上の結果等により、当第1四半期連結累計期間において利益剰余金が4,310,043千円、自己株式が2,295,442千円減少し、当第1四半期連結会計期間末において利益剰余金が25,397,799千円、自己株式が2,280,270千円となっております。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象の注記)

(多額な資金の借入)

当社は、2024年7月11日開催の取締役会において、以下のとおり借入を行うことを決議しました。

借入先	株式会社埼玉りそな銀行	株式会社三菱UFJ銀行
使途	短期運転資金	短期運転資金
借入金額	20億円	30億円
借入金利	基準金利＋スプレッド	基準金利＋スプレッド
借入実行日	2024年7月31日	2024年8月30日
返済予定日	2024年10月31日	2024年11月29日
担保、保証の有無	無担保、無保証	無担保、無保証

3. 補足情報

2025年3月期 第1四半期決算概要（連結累計期間）

(1) 決算業績

	2024年3月期	2025年3月期	対前年同期増減	
	Q1実績	Q1実績	金額	率
	百万円	百万円	百万円	
売上高	24,140	29,175	5,035	20.9%
営業利益 (営業利益率)	847 3.5%	2,525 8.7%	1,678	198.1%
経常利益 (経常利益率)	2,657 11.0%	3,643 12.5%	986	37.1%
当期純利益 (当期純利益率)	2,059 8.5%	2,684 9.2%	625	30.4%
P/L換算為替レート（期中平均）	円	円	円	
(USドル)	138.11	156.53	18.42	13.3%
(ユーロ)	150.35	168.37	18.02	12.0%

注) 当期純利益は、「親会社株主に帰属する当期純利益」に相当します。

(2) 事業セグメント別業績

	2024年3月期	2025年3月期	対前年同期増減	
	Q1実績	Q1実績	金額	率
	百万円	百万円	百万円	
ブランド製品事業 売上高	7,822	7,444	-378	-4.8%
セグメント利益 (利益率)	-680 -8.7%	-883 -11.9%	-203	--
テクノロジーソリューション事業 売上高	16,318	21,731	5,413	33.2%
セグメント利益 (利益率)	2,755 16.9%	4,837 22.3%	2,082	75.6%

注) 各事業のセグメント利益は、管理部門等のコーポレート費用の「調整額」の消去前です。

(3) 製品ライン別売上

	2024年3月期	2025年3月期	対前年同期増減	
	Q1実績	Q1実績	金額	率
(現地法人別)	百万円	百万円	百万円	
ブランド製品事業	7,822	7,444	-378	-4.8%
クリエイティブソリューション	6,824	6,238	-586	-8.6%
ディスプレイ (日本)	4,320	3,821	-499	-11.5%
(米国)	970	711	-259	-26.7%
(ドイツ)	1,410	1,533	123	8.7%
(アジア・オセアニア)	1,062	685	-377	-35.5%
ペンタブレット (日本)	878	892	14	1.6%
(米国)	2,504	2,417	-87	-3.5%
(ドイツ)	270	246	-24	-8.8%
(アジア・オセアニア)	895	688	-207	-23.1%
ビジネスソリューション (日本)	440	630	190	43.2%
(米国)	899	853	-46	-5.2%
(ドイツ)	998	1,206	208	20.9%
(アジア・オセアニア)	172	186	14	8.1%
テクノロジーソリューション事業	316	225	-91	-28.6%
AESテクノロジー	409	725	316	77.5%
EMRテクノロジー	101	70	-31	-31.0%
合計	16,318	21,731	5,413	33.2%
合計	24,140	29,175	5,035	20.9%

注) テクノロジーソリューション事業の売上はすべて日本に集計しています。

(4) 現地法人別売上

	2024年3月期	2025年3月期	対前年同期増減	
	Q1実績	Q1実績	金額	率
	百万円	百万円	百万円	
日本 (うち、テクノロジーソリューション事業除く日本)	17,730	22,874	5,144	29.0%
米国	1,412	1,143	-269	-19.0%
ドイツ	2,621	2,447	-174	-6.7%
アジア・オセアニア	1,911	2,040	129	6.8%
合計	1,878	1,814	-64	-3.4%
合計	24,140	29,175	5,035	20.9%

注) テクノロジーソリューション事業の売上はすべて日本に集計しています。

注) ドイツは欧州・中東・アフリカ地域を含みます。アジア・オセアニアは中国、韓国、オーストラリア、シンガポール、台湾、インドの現地法人の合計です。

(5) 資本的支出、減価償却費、研究開発費

	2024年3月期	2025年3月期	対前年同期増減	
	Q1実績	Q1実績	金額	率
	百万円	百万円	百万円	
資本的支出	533	182	-351	-65.8%
減価償却費	413	358	-55	-13.3%
研究開発費	1,732	1,923	191	11.0%

注) 資本的支出は、有形固定資産及び無形固定資産の新規取得金額の合計です。
注) 実績には、リース資産に関わる設備投資額及び減価償却費を含めていません。

2025年3月期 通期連結業績予想**(1) 決算業績**

	2024年3月期	2025年3月期	対前年同期増減	
	通期実績	通期予想	金額	率
	百万円	百万円	百万円	
売上高	118,795	120,000	1,205	1.0%
営業利益	7,058	8,500	1,442	20.4%
(営業利益率)	5.9%	7.1%		
経常利益	9,853	8,500	-1,353	-13.7%
(経常利益率)	8.3%	7.1%		
当期純利益	4,562	6,200	1,638	35.9%
(当期純利益率)	3.8%	5.2%		

P/L換算為替レート(期中平均)	円	円	円	
(USドル)	144.40	145.00	0.60	0.4%
(ユーロ)	156.80	155.00	-1.80	-1.1%

注) 当期純利益は、「親会社株主に帰属する当期純利益」に相当します。

(2) 事業セグメント別業績

	2024年3月期	2025年3月期	対前年同期増減	
	通期実績	通期予想	金額	率
	百万円	百万円	百万円	
ブランド製品事業				
売上高	33,814	35,000	1,186	3.5%
セグメント利益	-4,520	-2,000	2,520	--
(利益率)	-13.4%	-5.7%		
テクノロジーソリューション事業				
売上高	84,981	85,000	19	0.0%
セグメント利益	16,481	16,000	-481	-2.9%
(利益率)	19.4%	18.8%		

注) 各事業のセグメント利益は、管理部門等のコーポレート費用の「調整額」の消去前です。
注) 製品ライン別現地法人別売上の通期予想は開示していません。

(3) 資本的支出、減価償却費、研究開発費

	2024年3月期	2025年3月期	対前年同期増減	
	通期実績	通期予想	金額	率
	百万円	百万円	百万円	
資本的支出	2,184	2,000	-184	-8.4%
減価償却費	1,805	1,500	-305	-16.9%
研究開発費	7,676	8,000	324	4.2%

注) 資本的支出は、有形固定資産及び無形固定資産の新規取得金額の合計です。
注) 実績と予想には、リース資産に関わる設備投資額及び減価償却費を含めていません。